

笑顔輝く せたっこ通信

令和7年10月
大津市立瀬田幼稚園

令和7年度大津市立瀬田幼稚園運動会

皆さんにご心配頂いた天気予報の「雨」マーク。ご家庭でも天気の話をしてくださっていたんですね。子どもたちも「明日、運動会ができるように。」とてるてる坊主をつくってっていました。運動会前の3連休に(株)松浦組さんが地域貢献活動として築山と園庭の整備をしてくださったお陰もあり、夜中の雷雨の後とは思えないくらい、水たまりひとつない園庭でした。保護者様の中には、朝早くにバケツとスポンジを持って駆けつけてくださった方や「なにかお手伝いありますか?」と声を掛けてくださった方、登園すると1番に「今日、運動会できて良かったです。」と多くの保護者の方や地域の方に声を掛けていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。このように温かいご支援を頂きながら開催できたことに改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。

運動会後、子どもたちのもこのことを伝えました。5歳児は松浦組さんに手紙をかくてくれ、お渡しさせていただきました。

「運動会やりたい。」という5歳児のこれまでの経験を大事にしながら、3歳児や4歳児の憧れの存在となるよう、取り組んできました。また、3学年のプログラムを通して、それぞれの年齢の発達を見て頂けたと思います。

運動会を終えて、5歳児は5年生とリレー対決をしたり(本園のホームページに掲載していますので見てくださいね。)、3歳児と一緒にリレーをしたりする姿があります。その姿を見て、3歳児が

リレーをしている様子をよく見ていたのだな。とびっくりするくらいバトンの受け渡しをしたりトラックを1周走ったりしていました。5歳児は自分たちでトラックの線をひいたり、ちょっと手加減をして走ってみたり、3歳児に合わせてリレーをしていました。こうした経験が来年度の「運動会やりたい!!」につながっていきます。



「学びプロジェクト研究」から

5月号の通信でもお知らせしていましたように今年度、「学びプロジェクト研究」の指定を受け、11月の研究発表に向けて取り組んでいます。その一つに瀬田幼稚園、レイモンド瀬田こども園さん、レイモンド大津保育園さん瀬田小学校の4校園で幼児期にどのような経験をし、小学校の学びにつなげていくのかを考え「架け橋期プログラム」の作成をすすめています。



そこで!!

(裏面へ)



5歳児は10月29日(水)にレイモンド瀬田こども園さん、レイモンド大津保育園さんの5歳児と瀬田幼稚園でリレー対決をすることにしました。それぞれの園で取り組んできたリレーを通して交流をし、「知っている友達」を増やすことで、安心して瀬田小学校に入学ができるといいなと考えています。

子どもたちの様子は次号でお伝えします。



PTA 研修会より

10月1日にPTA研修会があり、「生」教育アドバイザーのはらい ゆか氏による『乳幼児期から考えたい「性」と「生」のおはなし』という演題でご講演をいただきました。家庭ではなかなかできない性教育ですが、皆さんご家庭ではいかがですか?とても分かりやすくお話をいただきました。園に資料をいただいていますので、研修会に参加できなかったから資料を見たいと思われる方は、職員室までお越しください。



図書の寄贈

東京都の千葉 美香氏より書籍『1944~1945年 少女たちの学級日誌 瀬田国民学校 五年智組』(偕成社、2015年刊)140冊を大津市にご寄贈

いただきました。「瀬田」にまつわる書籍であることから、本園にも寄贈を依頼させていただきました。

預かり保育申請場所に置いてありますので、お気軽に手にとってください。



この通信は大津市のホームページからも見て頂くことができます。

